



2023年5月24日

NASDAQより上場維持延長申請の承認並びに年次報告書提出遅延に関する通知受領のお知らせ

東京都港区台場二丁目3番1号

株式会社メディロム

株式会社メディロム（以下、「当社」）は、米国時間2023年5月23日にThe Nasdaq Hearing Panel（以下、「パネル」）より、2022年12月期の年次報告書（Form 20-F）においてNet Income Standard（以下、「純利益基準」）を満たすことを証明する期限について、2023年5月30日までの延長が認められました。また、2022年12月期の年次報告書（Form 20-F）提出遅延について、ナスダック上場規則に規定されている定期提出要件を満たしていないことに関する書面通知を受領しました。ナスダックより、当社に対して、法令遵守状態を回復するための猶予期間として、2023年5月30日まで与えられました。当社は、2022年12月期の年次報告書（Form 20-F）を2023年5月30日の期限またはそれ以前に米国証券取引委員会に提出する予定です。

なおこの間、当社の普通株式に係る米国預託証券は、引き続きナスダック・キャピタル・マーケットに上場され、取引がなされます。本通知書の受領による当社の事業運営への影響はございません。

※詳細につきましては、オリジナル版リリース文をご参照ください。

■将来の見通しに関する記述

本リリースに記載されている情報には、将来の見通しに関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の事象または当社の将来の業績に関するものであり、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因を内包しており、これらの将来の見通しに関する記述によって明示的または黙示的に示された当社の実際の結果、活動水準、業績、または成果とは大きく異なる結果をもたらす可能性があります。将来の見通しに関する記述には、既知および未知のリスク、不確実性、その他の要因が含まれており、これらは場合によっては当社がコントロールできないものであり、実際の結果、活動水準、業績、成果に重大な影響を与える可能性があるため、過度に信頼しないようにお願いします。

将来の見通しに関する記述は、将来の事象に関する当社の現在の見解を反映したものであり、当社の事業、経営成績、成長戦略、流動性に関するこれら及びその他のリスク、不確実性、前提事実の影響を受けます。当社は、理由の如何を問わず、これらの将来の見通しに関する記述を公に更新または修正する義務を負うものではなく、また、将来新たな情報が入手可能になったとしても、実際の結果がこれらの将来の見通しに関する記述で予想されたものと大きく異なる可能性がある理由を更新する義務を負うものではありません。1995年証券訴訟改革法（Securities Litigation Reform Act of 1995）に含まれる、将来



MEDIROM HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

の見通しに関する記述に関するセーフハーバールールは、同法の要件を遵守していれば、企業の将来の見通しに関する記述に対する責任から企業を保護するものです。

■株式会社メディロムについて



MEDIROM

HEALTHCARE TECHNOLOGIES INC.

メディロムは健康管理サービスを目的とした「Re. Ra. Ku®」を中心に、全国 313 店舗(2023 年 4 月末現在)のリラクゼーションスタジオを展開しています。2015 年よりヘルステックビジネスに参入し、オンデマンドトレーニングアプリ「Lav®」を利用した「特定保健指導」や体質改善プログラムを実施しております。また 2020 年にはデバイス事業に参入し、世界初の無充電スマートトラッカー「MOTHER Bracelet」(旧称:「MOTHER Tracker®」)の開発に成功しました。今後は、創業以来蓄積した生活習慣データを基にしたデータ解析事業へも事業領域を広げて参ります。

URL : <https://medirom.co.jp/>

■お問い合わせ

株式会社メディロム IR チーム

E-MAIL : ir@medirom.co.jp